

長尾小だより

第10号
文責

平成26年11月26日(水)
校長 田中 均

【渋川・北群馬小中学校音楽会】

11月12日(水)・13日(木)に、渋川北群馬の小中学校音楽会が行われました。本校は、13日(木)の午前の部に4年生が長尾小の代表として参加しました。「COSMOS(コスモス)」と「NAKAMA(なかま)」という2曲を歌いました。発表会当日を迎えるまでに、4年生は音楽の時間を中心に朝の時間などにも練習しました。はじめは、なかなか音程が取れなかったり、2部合唱のパートが上手く歌えなかったりと苦労しました。しかし練習を重ねるにつれて、上手になってきました。11日の朝、全校の前で発表したときには、聞いている印象では9割ほどになりました。本番では更にそれ以上にしてくれると思っていましたが、予想通り13日の発表では、期待通り立派に歌うことができました。一緒に聞いていた、他の学校の先生からも「長尾小の子どもたちはよく声が出ていましたね。」というお褒めの言葉をいただきました。みんなの心が一つになると素晴らしいことができますね。4年生の皆さん大変ご苦労様でした。



【音楽会の本番での様子】

は、聞いている印象では9割ほどになりました。本番では更にそれ以上にしてくれると思っていましたが、予想通り13日の発表では、期待通り立派に歌うことができました。一緒に聞いていた、他の学校の先生からも「長尾小の子どもたちはよく声が出ていましたね。」というお褒めの言葉をいただきました。みんなの心が一つになると素晴らしいことができますね。4年生の皆さん大変ご苦労様でした。

【持久走大会】

11月14日(金)に、持久走大会を行いました。持久走大会前には、朝の体育集会で走ったり、休み時間を利用したりして持久走の練習をしてきました。マラソンカードも7級から1級まであり、それぞれが走った距離により、どこまで進んだか分かるようになっています。マラソン大会当日の結果だけで「うんぬん」ではなく、日頃の練習の積み重ねと結果を照らし合わせて、お子さんに励ましの言葉をいただくと来年さらに頑張ろうという意欲も湧いてくるのではないかと思います。長距離を走るということは、自分自身の弱い心との戦いでもあります。挑戦を続けることにより、成長してくれることを願っています。

持久走大会当日は、朝は大変寒かったのですが、風もなく良い天気恵まれ、たくさんの保護者の皆さんの応援のおかげで、無事行事を終えることができました。ありがとうございました。地域の皆さんには交通規制をさせていただき、ご迷惑をおかけしましたことお詫び申し上げます。来年度は、前もって地域の皆さんには持久走大会の日程をお知らせしたいと思います。今後ともご協力をお願いします。

1年生



2年生



3年生



4年生



5年生



6年生



【修学旅行】

11月5日(木)・6日(金)に、6年生は修学旅行へ行ってきました。修学旅行は1日目は鎌倉で班別行動を行いました。横浜で宿泊をし、2日目はキャリア教育の一環で、職業体験を東京のキッザニアにおいて行いました。その後、国会見学をし、帰校しました。

1日目の班別行動は、円覚寺から出発しました。ウォークラリー形式で鎌倉の町を計画に従って班ごとに見学しました。円覚寺→建長寺→鶴岡八幡宮(お昼)→小町通り→鎌倉駅→長谷駅→長谷寺→高德院(鎌倉の大仏)というようなコースが多かったようです。中には、銭洗い弁天に行ったり、頼朝の墓



【キッザニア職業体験】



【鎌倉の大仏で】

に行った班もありました。高德院からはバスで、新横浜にあるホテルに向かい宿泊しました。2日目は、ホテルから豊洲にあるキッザニアに行き、そこで平均すると5つから6つぐらいのパビリオンで職業体験をしてきました。消防署、裁判所、ベーカリー、運転免許試験場、テレビ局、歯科医院、スポーツクラブ、中には手品師のショーをしてきた人もいました。最後の見学地は国会で、衆議院を傍聴席から見えました。ほぼ予定通りの行動ができ、とても充実した修学旅行となりました。

【幼児給食体験】

11月5日(木)に、こもち幼稚園の年長児のみなさんが長尾小学校を訪問し、1年生の授業の様子を見学したり、5年生と一緒に食堂で給食を食べる体験をしたりしました。はじめは5年生のお兄さん、お姉さんに連れられて、1年生の授業の様子を見学しました。小学校の授業に興味深く見ていたとのことでした。次に、



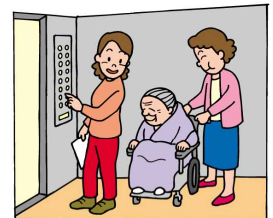
【1年生の教室観察】

【食堂で給食】

食堂で5年生と一緒に同じ給食を食べました。初めて食べる給食はどんな味がしたのかな?後で感想を聞きたいと思いました。来年入学してくる園児も多いので、いい体験としてもらえると思います。入学してくるのを楽しみに待っています。

【公共のマナー】

先日の教育相談の中からバスの乗り方について、マナーがよろしくないという話をうかがい、早速、バス通学している児童を集めて指導をしました。本年度の2学期より、バスも民間委託をされ、民間の業者がバスを運行しています。通学バスはもちろんですが、公共の場に出かけ、社会科見学等をしてくる機会も多くあります。たとえば、美術館や資料館、博物館、図書館などもそうです。そんなとき、ともすると子どもたちは、学校の延長のように思っ



しまうのか、我が物顔に振る舞って注意を受けることもあります。家族だけで自家用車で私的な旅行をする機会がたくさんあると思いますが、公共交通機関を利用したり、〇〇館を訪れたりすることは少ないようです。公共と私的な区別をつける指導を学校でも行っていますが、家族等が出かけるときにも少し注意を払って、場に応じた体験を積ませるなどしていただけると、子ども達にも定着していけるのではないかと思います。お願いばかりで心苦しいのですが、学校と家庭が同じ歩調で指導できると、教育の効果も一層上がると思いますので、ご協力をお願いします。